

半田滋さんと憲法を学ぼう!

講師：半田 滋 氏（東京新聞論説兼編集委員）

日本国憲法9条は、戦争の放棄と武力行使の禁止をうたっています。従来、この規定は自分の国を守るための自衛権までは否定していないと解釈されてきました。日本をとりまく国際関係が複雑化する中で、この憲法の持つ意味をどのように考えたら良いのかがあらためて問われています。この問題の第一人者である半田滋さんとこの問題について考える機会を設けました。

ぜひ多くの皆さまのご参加をお願いいたします。



日時：2015年2月14日(土)
13時30分開会(13時開場)
会場：水戸市国際交流センター
多目的ホール

●資料代 500円

★15時15分から、憲法ネット総会をおこないます。ぜひ引き続きご参加ください。

●講師プロフィール●

【半田 滋】

1955（昭和30）年、栃木県宇都宮市生まれ。下野新聞社を経て、1991年に中日新聞社に入社。1992年に防衛庁（現在の防衛省）担当記者となり、現在に至るまで国防、軍事について取材している。記者として勤務するかたわら、1993年には防衛庁防衛研究所特別課程修了。現在、東京新聞論説兼編集委員。

著書に『集団的自衛権のトリックと安倍改憲「国のかたち」変える策動』（高文研）、『日本は戦争をするのか 集団的自衛権と自衛隊』（岩波新書）、近著に『僕たちの国の自衛隊に21の質問』（講談社）など他多数。

※駐車場が満車の場合、お近くのコインパーキングをご利用ください。★：コインパーキング

